

東葛中部地区総合開発事務組合財政公表書

東葛中部地区総合開発事務組合財政状況の公表に関する条例（平成17年2月16日条例第8号）に基づき、平成26年10月1日から平成27年3月31日現在までの財政状況を下記のとおり公表します。

平成27年6月5日

東葛中部地区総合開発事務組合
管理者 秋山浩保

記

東葛中部地区総合開発事務組合一般会計

- 1 まえがき
- 2 一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 3 財産、地方債（組合債）及び一時借入金の現在高
- 4 今後の財政運営方針

1 まえがき

財政公表は、関係市（東葛中部地区総合開発事務組合を組織する地方公共団体で、柏市、流山市、我孫子市の3市をいいます。）からの分担金及び負担金が、どのように使われているかなどについて、毎年2回お知らせするものです。

今回は、平成26年度下半期（平成26年10月1日から平成27年3月31日まで）の収入及び予算の執行状況についてお知らせします。なお、4月及び5月は、前年度末までに確定した債権債務の未収又は未払を整理する期間として出納整理期間が設けられていますので、ここでは3月末の時点で平成26年度予算現額に対しての収支を示しています。

東葛中部地区総合開発事務組合の財政は、主に関係市からの負担金により、障害者支援事業と斎場事業の運営を行っています。

2 一般会計歳入歳出予算の執行状況

(1) 当初予算

平成26年度の当初予算は、7億2,098万2千円で、前年度当初予算に対し、13億1,757万1千円（64.6%）の減額となっています。

(2) 補正予算

当初予算に対し、平成26年度末までに補正を4回行い、補正後の予算現額は、9億29万4千円（前年度繰越額含む。）となりました。

平成27年3月31日現在における平成26年度予算の補正状況は、「表1 平成26年度補正予算の状況」のとおりです。

表1 平成26年度 補正予算の状況

(1) 総括

(平成27年3月31日現在)

(歳入)

(単位:千円%)

区分 款	補正前の額	繰越額	5月補正(第1号)	12月補正(第2号)	2月補正(第3号)	3月補正(第4号)	計	構成割合
			補正予算額	補正予算額	補正予算額	補正予算額		
1 分担金及び負担金	497,912	0	0	0	0	0	497,912	55.3
2 使用料及び手数料	91,543	0	0	0	0	0	91,543	10.2
4 財産収入	32	0	0	50	0	0	82	0.0
5 寄附金	1	0	0	0	0	0	1	0.0
6 繰入金	54,523	0	37,130	0	0	0	91,653	10.2
7 繰越金	10,000	1	0	0	23,362	0	33,363	3.7
8 諸収入	1,571	0	0	0	0	118,769	120,340	13.4
9 組合債	65,400	0	0	0	0	0	65,400	7.2
歳入合計	720,982	1	37,130	50	23,362	118,769	900,294	100.0

(平成27年3月31日現在)

(歳出)

(単位:千円%)

区分 款	補正前の額	繰越額	5月補正(第1号)	12月補正(第2号)	2月補正(第3号)	3月補正(第4号)	計	構成割合
			補正予算額	補正予算額	補正予算額	補正予算額		
2 総務費	77,856	1	0	0	23,362	0	101,219	11.3
3 民生費	272,979	0	37,130	0	0	118,769	428,878	47.6
4 衛生費	352,845	0	0	50	0	0	352,895	39.2
5 公債費	7,302	0	0	0	0	0	7,302	0.8
6 予備費	10,000	0	0	0	0	0	10,000	1.1
歳出合計	720,982	1	37,130	50	23,362	118,769	900,294	100.0

(2) 補正予算における歳出の内容

① 5月補正(第1号)

(単位:千円)

款	事業内容等	補正額
民生費	退職手当特別負担金	37,130

② 12月補正(第2号)

(単位:千円)

款	事業内容等	補正額
衛生費	壺柁車売却	50

③ 2月補正(第3号)

(単位:千円)

款	事業内容等	補正額
総務費	前年度繰越金	23,362

④ 3月補正(第4号)

(単位:千円)

款	事業内容等	補正額
民生費	退職手当負担金還付	118,769

(3) 歳入歳出予算の収支状況

平成27年3月31日現在における予算の収支状況は、「表2 平成26年度歳入歳出予算の執行状況」のとおりです。

表2 平成26年度歳入歳出予算の執行状況

(1) 歳入

(平成27年3月31日現在)

(単位：千円 %)

款	区分	当初予算額	繰越額	補正予算額	予算現額	構成割合	収入済額	対予算現額 収入率	備考
1	分担金及び負担金	497,912	0	0	497,912	55.3	506,089	101.6	
2	使用料及び手数料	91,543	0	0	91,543	10.2	87,180	95.2	
4	財産収入	32	0	50	82	0.0	87	106.1	
5	寄附金	1	0	0	1	0.0	0	0.0	
6	繰入金	54,523	0	37,130	91,653	10.2	91,653	100.0	
7	繰越金	10,000	1	23,362	33,363	3.7	33,364	100.0	
8	諸収入	1,571	0	118,769	120,340	13.4	124,672	103.6	
9	組合債	65,400	0	0	65,400	7.2	65,400	100.0	
	歳入合計	720,982	1	179,311	900,294	100.0	908,445	100.9	

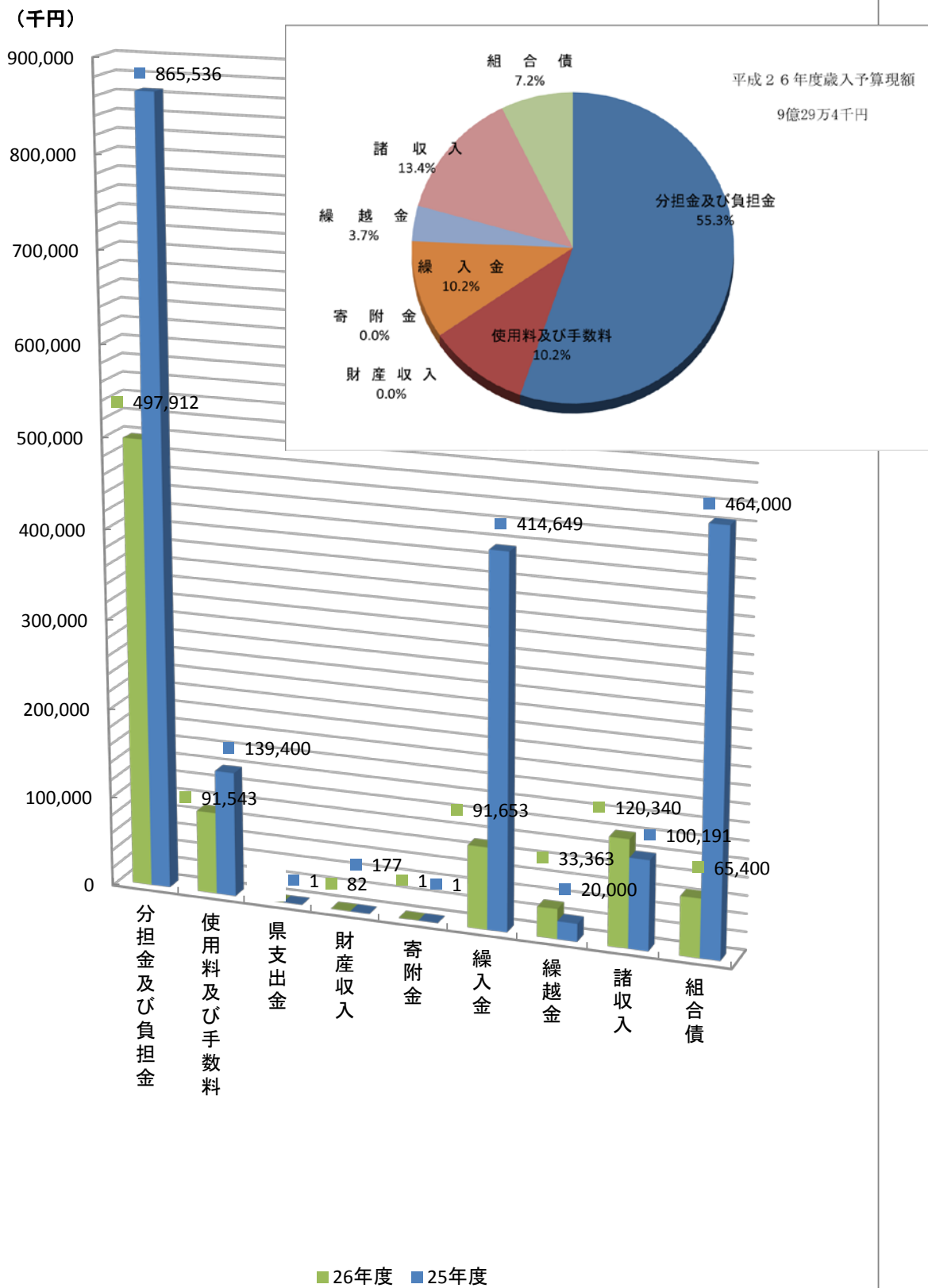
(2) 歳出

(平成27年3月31日現在)

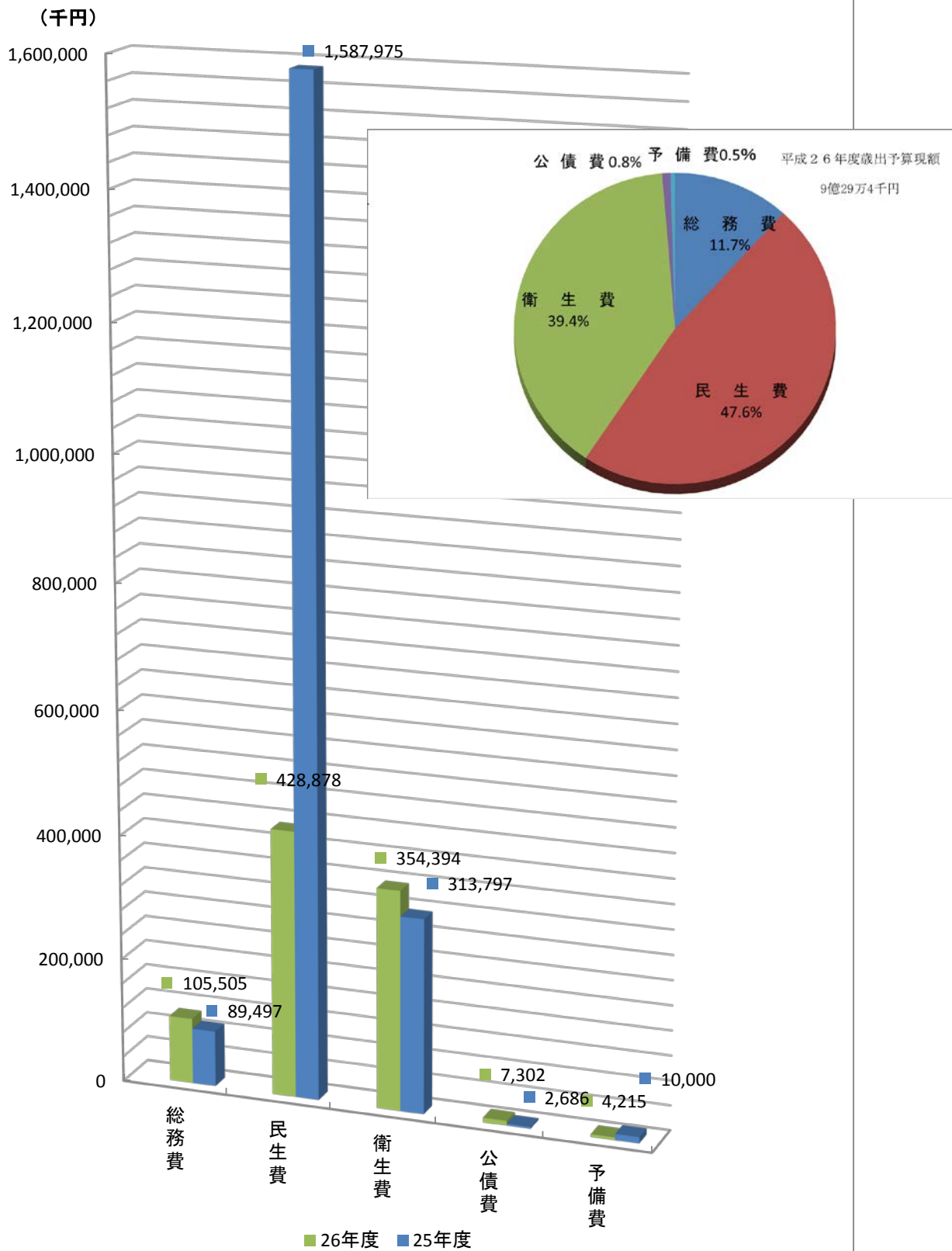
(単位：千円 %)

款	区分	当初予算額	繰越額	補正・充当額	予算現額	構成割合	支出済額	対予算現額 との執行率	備考
2	総務費	77,856	1	27,648	105,505	11.7	99,025	93.9	
3	民生費	272,979	0	155,899	428,878	47.6	291,212	67.9	障害者 支援事業
4	衛生費	352,845	0	1,549	354,394	39.4	308,361	87.0	斎場事業
5	公債費	7,302	0	0	7,302	0.8	5,943	81.4	
6	予備費	10,000	0	△ 5,785	4,215	0.5	0	0.0	
	歳出合計	720,982	1	179,311	900,294	100.0	704,541	78.3	

一般会計予算現額(歳入) 前年度比較(前年度繰越額含む)



一般会計予算現額(歳出) 前年度比較(前年度繰越額含む)



(4) 重点施策

平成26年度の各事業における重点施策は、次のとおりです。

ア 障害者支援事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律に基づく障害者支援施設の「みどり園」と、共同生活援助事業所の「みどりの家」については、平成26年度から指定管理者による運営が開始されました。また、施設整備業務では日中活動棟及び外構工事を行いました。

指定管理者から提供されるサービスが、要求水準書等を達成しているか確認するため、事業実施状況に係る日常モニタリング及び定期モニタリングを実施しました。

イ 斎場事業

斎場は、火葬場、待合室、霊安室及び式場の管理業務、霊柩自動車の運行業務を行っています。平成26年度は、利用者が快適かつ安心して利用できるよう施設設備の維持管理に努めるとともに、引き続き施設機能や設備の性能を十分に発揮するため、火葬炉等修繕、非常用蓄電池設備整流器更新工事及び自動火災報知設備更新工事を行いました。

3 財産、地方債（組合債）及び一時借入金の現在高

(1) 財産

土地は、38,643.13㎡で前年同期と変動はありません。建物は、みどり園は前年同期に比べ日中活動棟南の新築により99.12㎡の増、みどりの家及びウイングホール柏斎場については変動はなく、延べ床面積の合計は、11,312.12㎡です。

基金は、2億5,805万4千円で、前年同期に対して6,825万3千円の減となりました。その内訳は、財政調整基金の現在高が1億7,516万9千円（前年同期比3,710万2千円の減）、施設整備基金が8,288万5千円（前年同期比3,115万1千円の減）となっています。

なお、組合が所有する土地・建物、基金等の財産の内訳は、

「表 3 公有財産の現在高」，「表 4 基金の現在高」及び「表 5 地方債（組合債）の現在高」のとおりです。

表 3 公有財産の現在高

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

(単位：㎡)

区 分	土 地	建 物		
		木造 (延べ床面積)	非木造 (延べ床面積)	延べ床面積計
斎 場 施 設 (ウイングホール柏斎場)	20,104.13	177.21	5,844.09	6,021.30
障 害 者 支 援 施 設 (みどり園)	12,781.00	—	4,709.51	4,709.51
共同生活援助事業所 (みどりの家)	5,758.00	581.31	0.00	581.31
合 計	38,643.13	758.52	10,553.60	11,312.12

表 4 基金の現在高

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

区 分	金 額
財 政 調 整 基 金	175,169
施 設 整 備 基 金	82,885
合 計	258,054

表 5 地方債（組合債）の現在高

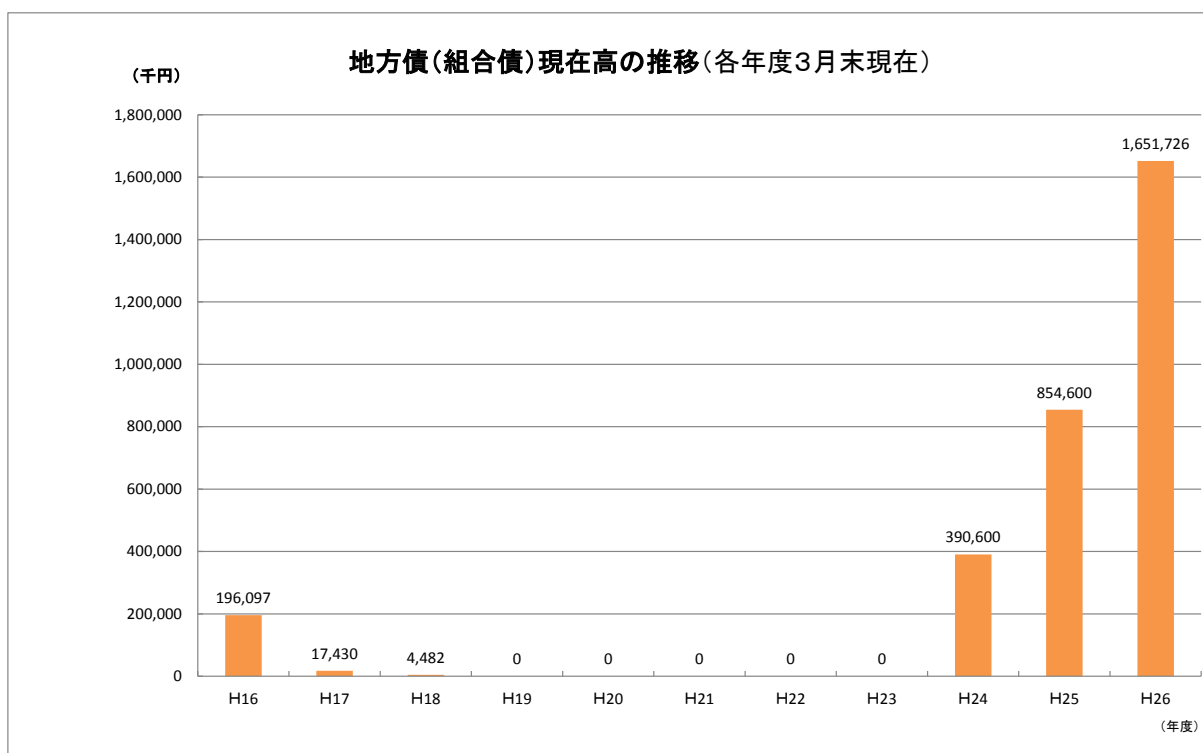
(平成 27 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

区 分	現在高
障 害 者 支 援 事 業 費	920,000
火 葬 場 事 業 費	0
合 計	920,000

(2) 長期借入金

平成 27 年 3 月 31 日現在，一般会計における長期借入金の残高は，9 億 2,000 万円です。なお，現在高の推移については，下図のとおりです。将来支払いが必要となる債務負担行為（実質的な負債額のうち公債費（借入金）に準ずるもの）の金額 7 億 3,172 万 6 千円を含んでいます。



(3) 一時借入金

平成27年3月31日現在，一般会計における一時借入金の残高は，ありません。

4 今後の財政運営方針

関係市においては，市税の大幅な回復が見込めない中で，生活保護費等の社会保障費の増加や公共施設等の老朽化対策等が見込まれ依然として厳しい財政運営となっています。

このような状況を踏まえ，引き続き健全財政確保の観点から，事務事業全般について見直しを行い，簡素化及び効率化を積極的に推進するとともに，限られた財源を有効に活用するため，重要度，緊急性等を十分検討し，優先度の高いものへ予算を重点的に配分していくものとします。

なお平成26年度において関係市からの負担金(歳入)と義務的経費(歳出)には約2億2千万円の開きがありますが，その差額は施設運営に恒常的に係る委託料及び修繕料等に充てられています。

